

# newline **FLEX**

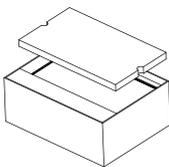
クイックガイド

TT-2721AIO

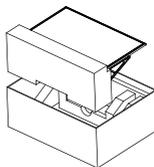
## ・開梱方法



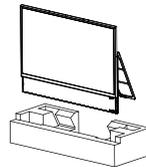
1. 平らな場所に箱を置き、箱を開けます。



2. 上部の梱包材を取り外します。

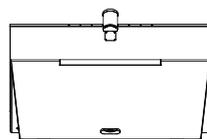
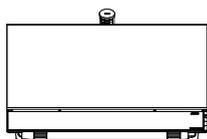


3. FLEX を箱から梱包材ごと取り出し、平らで安定した場所に設置します。

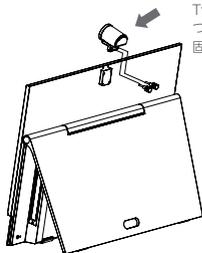


4. FLEX に付いている梱包材を取り外し、設置したい場所に設置します。

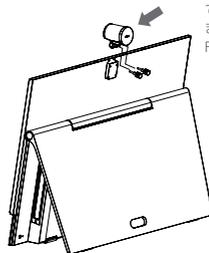
## ・最大 45° まで角度調節可能



## ・カメラの取り付け

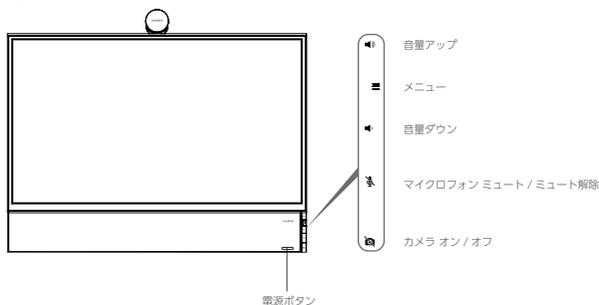


取り付け方法 1：カメラレンズ部を前面に向け、ゆっくり奥まで USB Type-C ポートに差し込みます。2 つのネジを使ってカメラを FLEX に固定します。

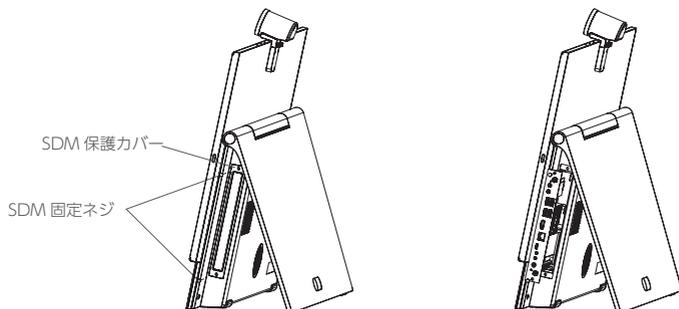


取り付け方法 2：カメラレンズ部を画面後方に受け、ゆっくり奥まで USB Type-C ポートに差し込みます。2 つのネジを使ってカメラを FLEX に固定します。

## ・コントロールボタン



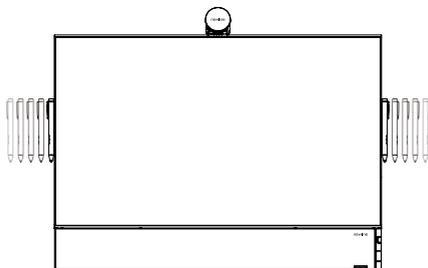
## ・SDM (スマートディスプレイモジュール) (別売り)



### SDM 取り付け方法 :

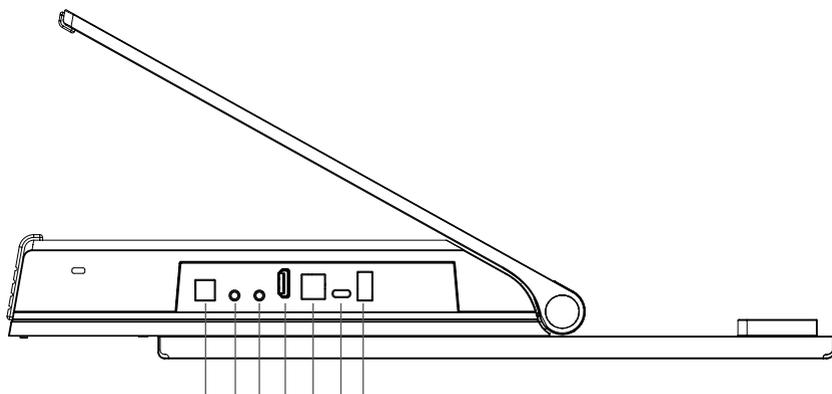
1. ドライバーを使用して 2 本の SDM 固定ネジを取り外し、SDM 保護カバーを取り外します。
2. 溝に沿って SDM をスロットに挿入し、しっかりと押し込んでください。
3. 2 本の SDM 固定ネジをドライバーを使用して再度固定してください。

## ・FLEX への付属スタイラスの固定



付属スタイラスは FLEX の左右側面にマグネットで固定することができます。

## ・ I/O ポート



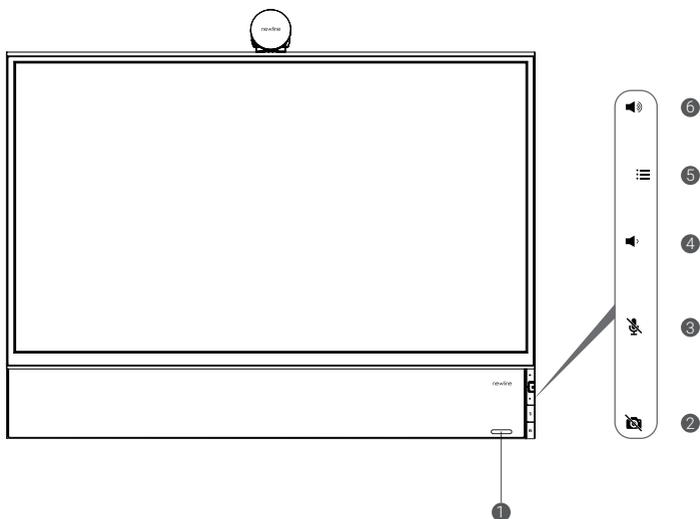
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

- ① DC            19V アダプター用
- ② Line Out    音声出力 (外付けスピーカー用)
- ③ Line In      音声入力
- ④ HDMI In    HDMI 2.0 入力
- ⑤ Touch Port  外付け機器のタッチ操作のために使用
- ⑥ USB Type-C 音声、画面、タッチコントロール、60W の電源供給用
- ⑦ USB 3.0    外部接続機器用 USB ポート

## ・ Newline FLEX の USB Type-C ポートに関して

記号	USB バージョン	データ	音声	画面	タッチ	電源供給
	USB 2.0 High Speed	✓				
	USB 3.1 Gen 1 (Formerly USB 3.0) Super Speed	✓	✓	✓	✓	
	USB 3.1 Gen 2 (Formerly USB 3.1) Super Speed Plus	✓	✓	✓	✓	
	USB 3.1 Gen 1 (Formerly USB 3.0) Super Speed	✓	✓	✓	✓	✓
	USB 3.1 Gen 2 (Formerly USB 3.1) Super Speed Plus	✓	✓	✓	✓	✓
	Thunderbolt 3	✓	✓	✓	✓	✓

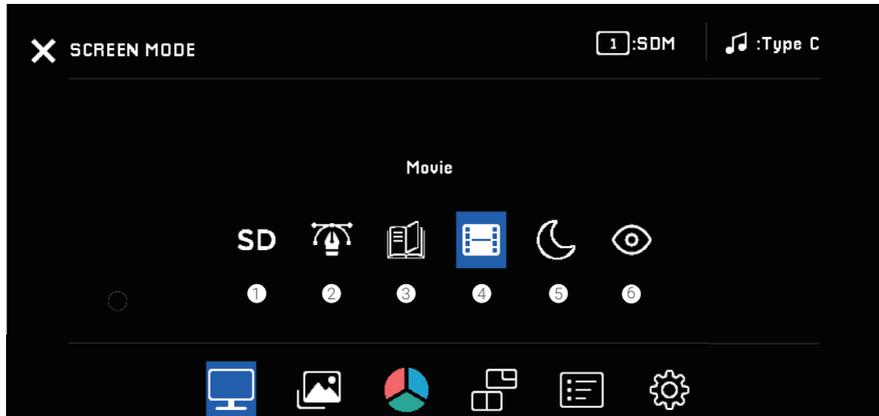
## ・ ボタン機能説明



ボタン	詳細
① 電源ボタン	SDMがインストールされている場合、FLEXはSDMと電源のオン/オフが連動します。SDMがインストールされていない場合、FLEXの電源は単体で作動します。
② カメラ オン/オフ	FLEX内蔵のカメラのオン/オフの操作を行います。カメラがオフ時に赤く点灯し、オン時には消灯します。
③ マイク オン/オフ	FLEX内蔵のマイクロフォンアレイのオン/オフ（ミュート）の操作を行います。マイクロフォンのミュート時に赤く点灯し、オン時には消灯します。
④ 音量ダウン	画面上にインジケータが現れ、音量を下げます。
⑤ メニュー	FLEXのメニューを表示させます。
⑥ 音量アップ	画面上にインジケータが現れ、音量を上げます。

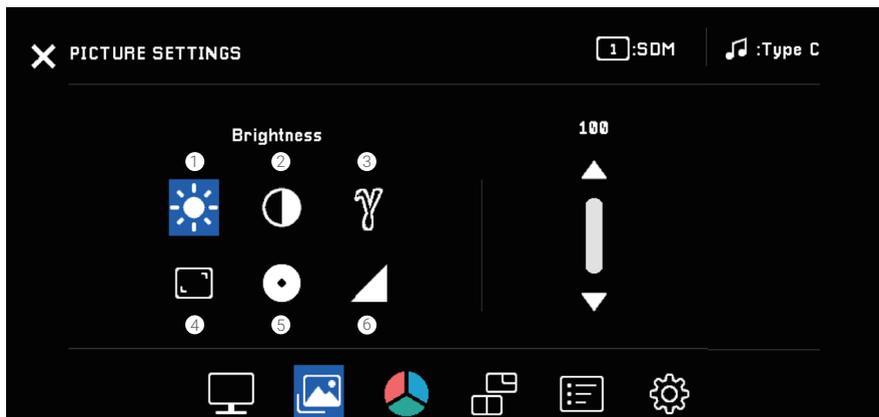
## ・ OSD 機能詳細

### スクリーンモード



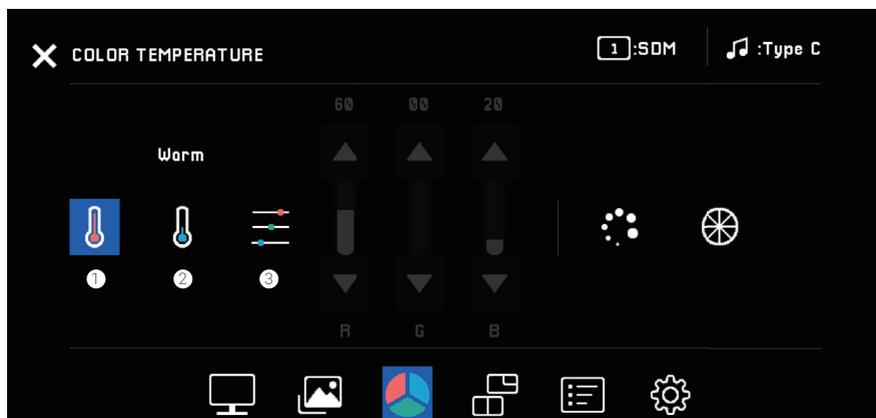
- ① スタンダードモード：ウェブサーチなどに適しています。
- ② グラフィックモード：画像やグラフィックなどの閲覧に適しています。
- ③ リーディングモード：ドキュメントなどに適しています。
- ④ ムービーモード：動画の視聴などに適しています。
- ⑤ ナイトモード：夜間の使用に適しています。
- ⑥ アイプロテクションモード：青色ライトを低減します。

### ピクチャー設定

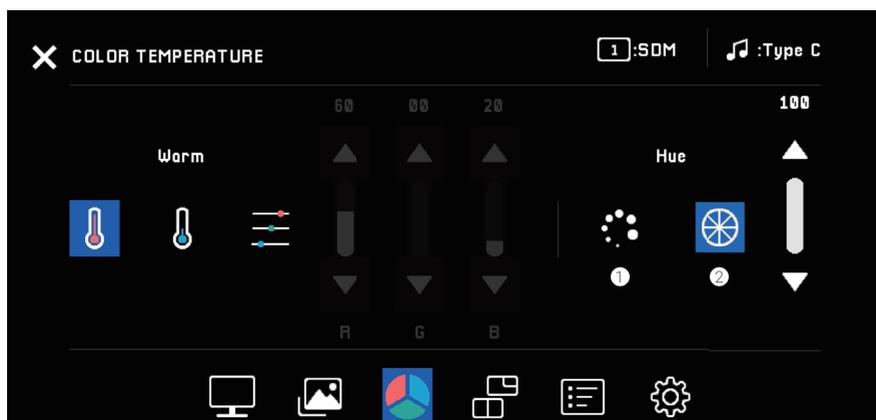


- ① 明るさ：イメージの明るさを調整します。
- ② コントラスト：イメージのコントラストを調整します。
- ③ ガンマ：明るさの中央値を調整します
- ④ アスペクト比 全画面表示：全画面表示します。16：9の入力画面の表示に適しています。  
4：3：4：3のアスペクト比の入力画面の表示に適しています。
- ⑤ ブラックレベル：画面に表示されている黒部分の明るさを調整します。
- ⑥ シャープネス：画面の輪郭の強弱を調整します。

## 色温度設定

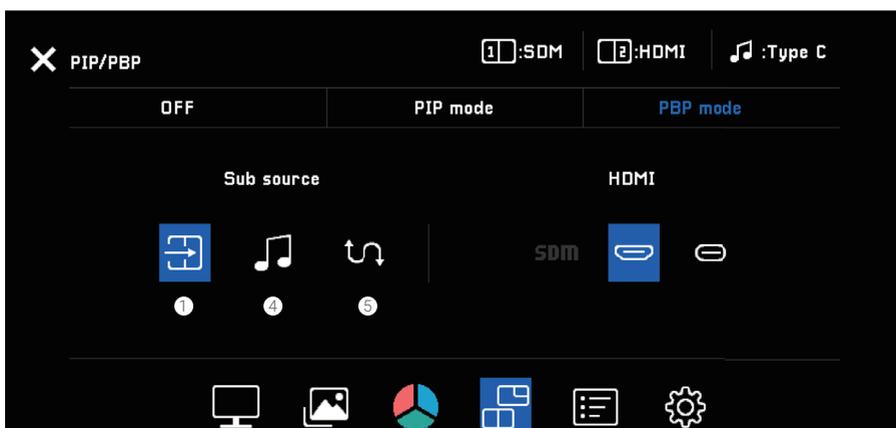
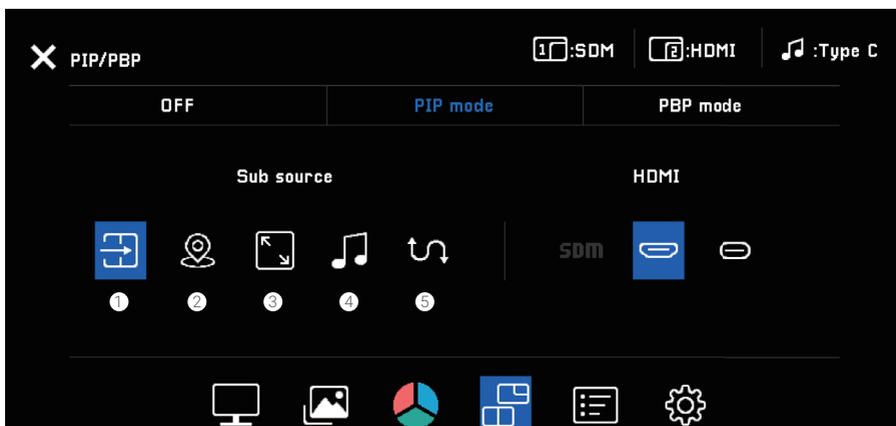


- ① 暖色
- ② 寒色
- ③ カスタム色温度：赤 (R)、緑 (G)、青 (B) のそれぞれの値をお好みで設定することができます。



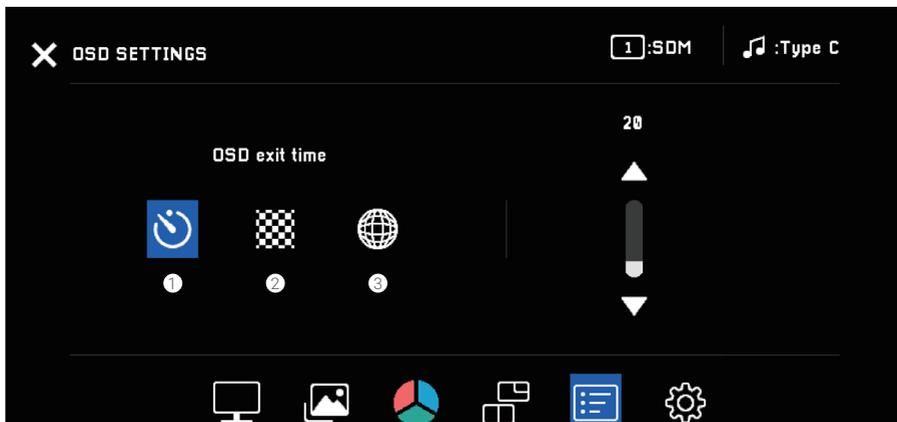
- ① 彩度：色の鮮やかさを調整することができます。
- ② 色相：色相を調整することができます。

## PIP/PBP モード



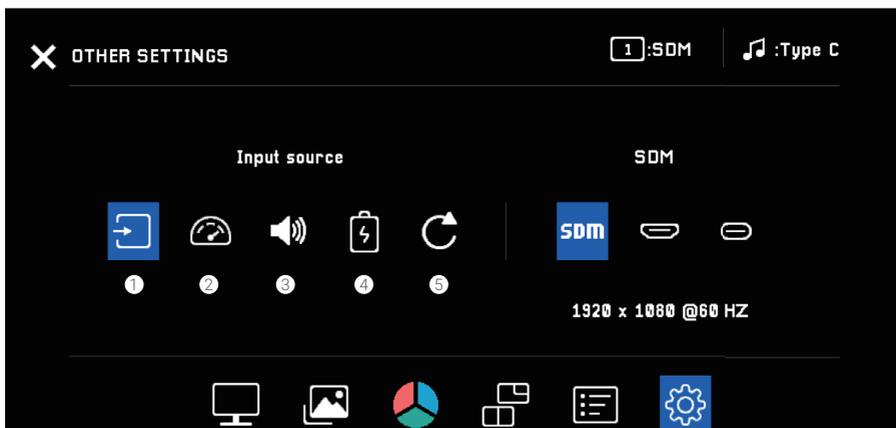
- ① サブソース：分割で表示されるサブ信号源を選択します。
- ② 位置：PIP（ピクチャーインピクチャー）表示をする場所を左上、右上、左下、右上から選択します。
- ③ サイズ：PIPの表示サイズを変更します。
- ④ オーディオソース：FLEXから出力する音声の信号源を選択します
- ⑤ スワップ：メイン信号源とサブ信号源を入れ替えます。

## OSD 設定



- ① OSD 表示時間：操作が無い状態で OSD が表示される時間を設定します。
- ② 透明度：OSD メニューの透明度を設定します。
- ③ 言語：OSD メニューの言語を設定します。

## その他設定



- ① 入力ソース：表示する信号源を選択します。
- ② 応答時間：ディスプレイの応答速度を設定します。
- ③ オーディオモード：音量の調整やサウンドモードの設定を行います。
- ④ 充電スタンバイモード：スタンバイ時の USB Type-C からの充電を設定します。\*
- ⑤ リセット：OSD の設定を初期設定に戻します。

\* 節電設定のため、初期設定ではスタンバイ時の USB Type-C からの充電はオフになっています。

## ・ヒント

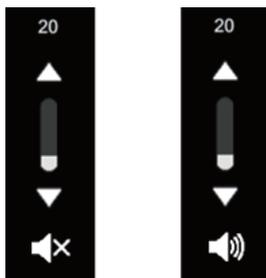
FLEX 使用時に、別の入力信号をした際に、入力信号源切り替えのダイアログボックスが表示され、このボックスから切り替えることができます。



Line Out で外付けスピーカーなどに接続した場合、ダイアログボックスが表示され、シングルモードとダブルモードから選択することができます。シングルモードでは、外付けスピーカーからのみ音声が出力され、内蔵スピーカーからは音声は出力されません。ダブルモードでは二台の FLEX を接続し、一台からは右チャンネルのみ、もう一台からは左チャンネルのみの音声を出力することができます。

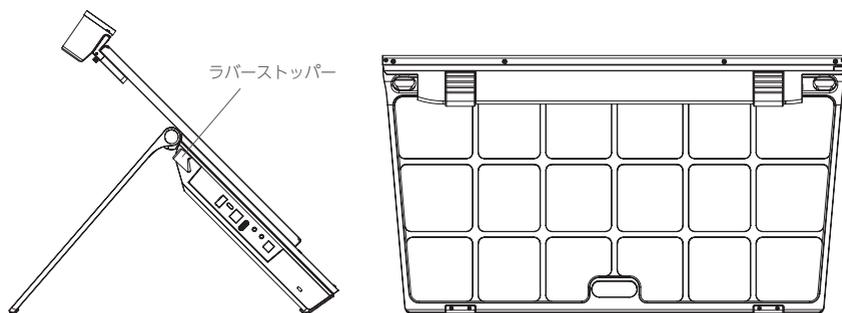


音量調整ボタンが押されると、画面上にインジケータが表示されます。このインジケータをタッチ操作して音量の変更、ミュート / ミュート解除を行うことも可能です。



USB3.0 ポートは FLEX から画面表示されている信号源に自動的に接続されます。外付けカメラや内蔵マイクも同様にこの信号源に切り替わります。

## ・ラバーストッパーの取り付け



背面のキックスタンドを最大限に開き、FLEX 左右両側のヒンジ下にラバーストッパーを貼り付けます。

ラバーストッパーを貼り付けると、最小傾き角度が 10 度から 25 度になり、この角度での使用時の安定性がします。

newline

[newline-interactive.com](http://newline-interactive.com)